

○ジャパンホースフェスティバル

5月17日～19日、JRA馬事公苑において全国乗馬倶楽部振興協会主催による「第16回ジャパンホースフェスティバル」が開催され、障害、馬場、複合およびジムカーナ、アキュムレーターなど36の競技が行われました。



競技を終えて

遠野馬通信

馬産地遠野とホースマンを結ぶ
情報誌

No.91

2024年6月1日

○指導者選手権競技

初日の17日には乗馬指導者による障害・馬場の選手権が行われ、障害ではriding team Regroupの古田慶幸選手とライーズ（セン8 父ラパノ 母ナナコ）

(写真右)、馬場ではウィルスタッドの齋藤裕巳選手とヴァーリン・レオ(セン10 父ヴァーリントンW 母スタートマリー)(写真中央)と、遠野産馬に騎乗された選手の方が優勝しました。今大会に出場した他の遠野産馬は以下のとおりです。



ロモント[®] (乗馬クラブエトワール)



フェリス・モカ (風薫る丘みちのく乗馬クラブ)



フリーデ[®]ンティアモ (乗馬クラブニューシーズン御殿場)



ルーチェ (風薫る丘みちのく乗馬クラブ)



ラインハルト (相模原乗馬クラブ)



ハルフォルティス (風薫る丘みちのく乗馬クラブ)



ホ[®]ルトガイ (風薫る丘みちのく乗馬クラブ)

セリ名：ロモント[®] (キタノサマネ) フェリス・モカ (アスタルテ) ハルフォルティス (キタノハルキ) ホ[®]ルトガイ (マデ[®]イサラ)